

日比谷花壇のトップフローリストが手掛ける葬儀の枠を超えたデザイン
新型の花祭壇「日比谷花壇の物語があるお葬式 あのね、」
シリーズ全4種類を、5月27日(月)に販売開始。
アンケート調査では、花祭壇で故人へ想いを伝えたい人が72.6%。



株式会社日比谷花壇(本社:東京都港区、代表取締役社長:宮島浩彰)は、葬儀のトータルサービス「日比谷花壇のお葬式」で、故人との思い出をストーリー化しデザインへ組み込んだ、これまでの祭壇にとらわれない新型の花祭壇「日比谷花壇の物語があるお葬式 あのね、」シリーズ全4種類(990,000円(税込)~)を、2024年5月27日(月)に販売開始します。また同時に、「日比谷花壇のお葬式」が東京都在住の40代以上の喪主経験者(540名)を対象に実施した、「葬儀と花に関するアンケート調査」の結果を発表します。

■「日比谷花壇の物語があるお葬式 あのね、」・「葬儀と花に関するアンケート調査」結果 詳細:https://www.hibiya-ls.com/info/news_detail.html?news_id=364&utm_source=web&utm_medium=link&utm_campaign=LS_202405_press

アンケート調査結果からは、「葬儀に花は必要だと思う」と回答した人が84.4%と、葬儀が年々低価格化・小規模化が進んでいる一方で、花を重要視する人が多くいることが分かりました。さらに、花祭壇を“想いを伝えるツール”として利用したいと考える人が72.6%に上りました。花祭壇を利用したい理由としては、「花が好きだから」が最多となり、次いで「自分の希望がかなえられるから」、「後悔したくないから」があげられています。叶うことなら花をふんだんに使って、お世話になった故人へ感謝の想いを伝えられるような葬儀を希望していることがうかがえます。(アンケート調査結果詳細は別紙3を参照。)

今回の「日比谷花壇の物語があるお葬式 あのね、」全4種類は、ウエディング装飾や施設装飾を数多く手掛け、花によってお客様の想いを形にする、日比谷花壇が誇るトップフローリスト集団「FLOWER CREATION ROOM(フラワークリエーションルーム)」の精鋭がデザインした、これまでの葬儀の枠を超えた新型の花祭壇です。4人のフローリストがストーリーを考え、その物語を表現する花祭壇を作り上げました。いずれも、「あのね、このお花はね…」「あのね、あの時にね…」「あのね、ほんとうはね…」と、故人とその家族の大切な思い出を自然に語りだしてしまうような、お客様の想いが故人へ伝わる、優しさと温かみを感じられる花祭壇となっています。花々の特性や色を活かしたデザインは、長年のノウハウを持つ日比谷花壇だからこそ叶うご提案です。(花祭壇詳細は別紙1・2を参照。)

「日比谷花壇のお葬式」は、本祭壇を通じて、故人一人ひとりが持つ人生の中のストーリーに、お客様の人生や故人との思い出を重ね振り返っていただくとともに、少しでも心の悲しみを癒し、笑顔を取り戻すための場にしていただきたいと考えます。

株式会社日比谷花壇について:<https://www.hibiya.co.jp/>

1872年創業、1950年に東京・日比谷公園本店の出店後、株式会社日比谷花壇を設立。現在、全国約190拠点で展開。ウエディング装花、店舗及びオンラインショップでの個人/法人向けフラワーギフト・カジュアルフラワーの販売、お葬式サービス、緑を通じた暮らしの景観プロデュース、フラワーグラフィックサービス、地域のまちづくり事業等を行っています。今後も花や緑の販売、装飾にとどまらず、暮らしの明日を彩り、豊かなものへと変えていく提案を続けていきます。

《「日比谷花壇の物語があるお葬式 あのね、」シリーズ全4種類 概要》

【商品名】「日比谷花壇の物語があるお葬式 あのね、」おかえり

【価格】1,320,000円(税込)

【フローリスト】中村奈々

3つのパーツが組み合わさった、棺を囲むようなアーチ型の花祭壇です。故人さまへの想いが思わずあふれる、あたたかくて安心するようなデザインです。アーチの中と棺の近くに椅子を設置して、たっぷりのお花に囲まれたあたたかな式を行うことができます。

【紹介動画】<https://youtu.be/5WG6UBat6Wg>

日比谷花壇の物語があるお葬式
あのね、



「おかえり」 designed by 中村奈々

「おかえりなさい」
雨の日も晴れの日も、涙でぐちゃぐちゃな日も、お母さんのやさしい声が迎えてくれる。

一人暮らしをはじめてからというものが、めっきり帰らなくなってしまった。たまに帰ると、だんだんと年をとっていくのがわかった。気づかないフリをしていた。

ありがどうもごめんねも、もっともっといっぱい、言っておけばよかった。

いまだに遅いかもしれないけど、聞いてくれる？
ありがとう、お母さん。
あと、
ただいま。



【商品名】「日比谷花壇の物語があるお葬式 あのね、」おさんぽ

【価格】990,000円(税込)

【フローリスト】繁田文香

季節の花材を存分に使用したアレンジメントを点在させ、思い出の散歩道を表現した花祭壇です。故人さまとの時間に想いを馳せ、ご家族の会話も弾みます。アレンジメントの間に椅子を設置し、故人さまの近くでお別れの時間をゆっくりお過ごしいただけます。

【紹介動画】<https://youtu.be/8pgbjb-L3Eo>

日比谷花壇の物語があるお葬式
あのね、



「おさんぽ」 designed by 繁田文香

「おさんぽいこう！」
その声をかけると、おじいちゃんはどんなときも、にっこり笑って散歩に連れていってくれた。

春には花の名前を聞き、
夏には新緑の香りを胸いっぱい吸い込み、
秋には柿を両手いっぱいにもらって、
冬には雪だるまをつくった。

いまでもふと、思い出す。
いつもぎゅっと握ってくれていたおじいちゃんの手は
大きくて、あたたかい。

時が経ち、大きくなって
「みんなでもた、おさんぽに行きたいね」
と会うたびに言っていたけれど、
心の中では「いつでも行ける」と思っていた。

またみんなでお散歩ができるよ。
今日はどんなお花が咲いているかな。



【商品名】「日比谷花壇の物語があるお葬式 あのね、」ひかり

【価格】1,100,000円(税込)

【フローリスト】青柳古都乃

並べられた花瓶に花を生けることによって、山の中のあたたかな光や水の透明感を表現しました。ハイキングやピクニック、一緒に過ごした自然の中での記憶に想いを巡らせるひと時をお過ごしいただけます。

【紹介動画】<https://youtu.be/Vu2mjMasMhw>

日比谷花壇の物語があるお葬式

あのね、



「ひかり」 designed by 青柳古都乃

「ねえ、山にいかない？」
あなたはいつも、
わたしを気遣うふりをして誘ってきた。
山といっても、
軽いトレッキングコースのようなところを歩くだけ。
でも、キラキラした自然の光を浴びるだけで、
なんだか元気が出てくるのが不思議だった。
わたしは知っている。
あなたが山に誘う時、
気遣われたのはあなただったってこと。
さいごくらい、
わたしがあなたを優しい光の下に連れていきたいんだ。
優しいこもれびが、気持ちよいね。



【商品名】「日比谷花壇の物語があるお葬式 あのね、」はなび

【価格】990,000円(税込)

【フローリスト】高橋侑那

花火はもともと亡くなった方を偲ぶ意味を込めて夜空に打ち上げていました。鮮やかな色と華やかな形の花で、大切なご家族への想いを込めた花火を表現しました。故人さまの近くでお別れの時をお過ごしいただける、囲み型の花祭壇です。

【紹介動画】<https://youtu.be/ZCEWulua1kM>

日比谷花壇の物語があるお葬式

あのね、



「はなび」 designed by 高橋侑那

「今年もきれいだね」
花火が打ち上げられるたび、
おぼあちゃんの横顔が照らされる。
おぼあちゃんの家の周りには田んぼしかなくて、
花火と花火の間には、
虫やカエルの鳴き声が暗闇の中から聞こえる。
ほくはそんな夏休みのひとときが大好きだ。
「もし、花火の下で最期を迎えられたら、
満足かもしれないな」
そんな悲しいこと、と口に出しそうになってふと止まる。
本当に花火みたいな光の下でお別れがきたら、
おぼあちゃんも幸せなのかな。
そんなことを考えながら、
おぼあちゃんの横顔をもう一度見る。
ほくとおぼあちゃんだけの思い出は、はなび。



【サービス提供エリア】東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県

【一般からのお問い合わせ・お申し込み】フリーダイヤル 0120-06-3987(24時間365日)

※5月27日(月)の資料請求から、通常資料に当花祭壇専用パンフレットの同封を開始します。

■「日比谷花壇の物語があるお葬式 あのね、」特設サイト:<https://www.hibiya-lsp.com/lp/anone/>

※5月27日(月)公開

≪「葬儀と花に関するアンケート調査」結果≫

実施日時：2024年3月29日(金)～31日(日)

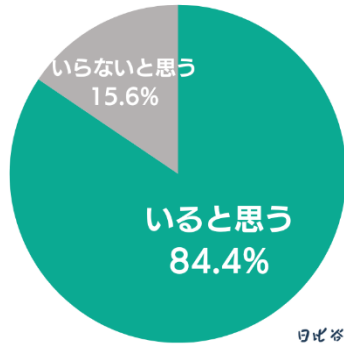
実施方法：インターネット調査

対象者：喪主経験がある東京都在住の40代以上の男女

有効回答数：540名

葬儀に花は必要だと思いますか？

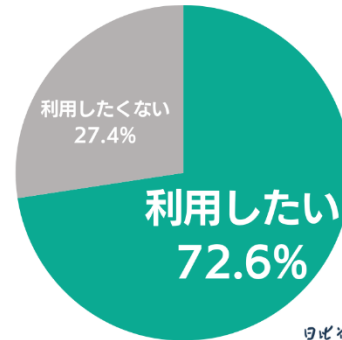
調査対象：40代以上の喪主経験者540名



日比谷花壇のお葬式(2024年)

故人の人柄や家族の想いが参列者に伝わるような花祭壇があったら利用したいですか？

調査対象：40代以上の喪主経験者540名

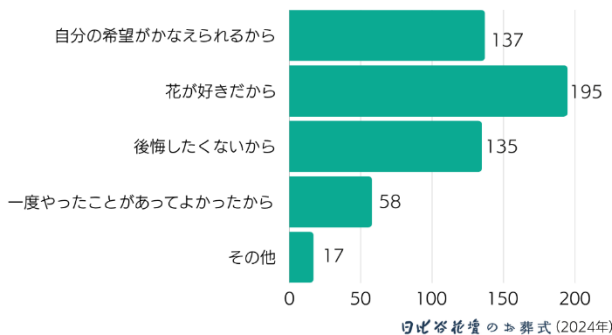


日比谷花壇のお葬式(2024年)

故人の人柄や家族の想いが伝わるような花祭壇を利用したい理由を次からすべて選んでください

調査対象：40代以上の喪主経験者540名のうち

「故人の人柄や家族の想いが伝わるような花祭壇を利用したい人392名



日比谷花壇のお葬式(2024年)

■「日比谷花壇のお葬式」について：<https://www.hibiya-lsp.com/>

当社は長年手掛けてきた装花のノウハウとデザイン力を活かし、2004年10月以来、お客様の望む葬儀を演出するお葬式サービスを展開してきました。日比谷花壇のお葬式では、病院等のお迎えから葬儀当日の進行、アフターサービスまで一貫してお手伝いをしています。葬儀を、故人を悼み送るだけの場ではなく、ご家族が笑顔を取り戻すためのプロセスと捉え、故人にふさわしいお葬式・お別れの会をプロデュースしています。「さようなら」ではなく「ありがとう」という言葉とともに、美しい花を手向けて送ることができるお別れの時間をご提案します。

■「FLOWER CREATION ROOM(フラワークリエーションルーム)」について：<https://www.hk-wedding.jp/creationroom/>

フラワークリエーションルームとは、お好みの装花スタイルを得意とするフーリストを指名できるサービスです。様々な分野のフラワーデザインを提案してきた経験豊富なトップフーリストのみが集まります。

以上